

(様式1)

学校番号 (小・中 005)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(県居小) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・学校運営基本方針のより深い熟議を行う。
- ・学校運営基本方針や運営協議会に関する情報発信の検討をしていく。
- ・特色ある学校づくりについての見直し。
- ・「県居小サポーター」をよりよくしていくために、どのようにするべきか検討。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ・学校の考えや運営方針を細かく聞くことが出来た。
- ・委員が率直な意見を伝えていた。
- ・熟議は学校に提案する質問や意見が中心であった。
- ・地域の方々による学校支援活動を考慮した学校運営に関する提案ができるようになることを目指すべきと考える。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ・深い熟議ができたと思うが、その中で学校支援活動の利用に関してあまり検討されていないと思われる。
- ・学校、家庭、地域が実行すべき役割をどう具体化していくのか。
- ・熟議はできたが、内容が濃いため時間が足りないと感じた。
- ・基本方針を支援できる形にするため、熟議する時間が増えるともっと効率よい活動も見つかるのではないか。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- ・情報発信は、内容・媒体とも昨年までと同様であった。回覧板で回しているの、発信はできているが、気にかけて見ている人とそうでない人の差があり、十分に伝わっていない気がする。
- ・協議会の情報発信について、目的を明確にしどのような情報を発信するかについて、検討・熟議する必要がある。
- ・ブログの発信は、学校の保護者がアクセスしないと見る機会がない。より多くの皆様の目につくような情報発信ができれば良い。
- ・地域の方が情報を聞いて草取りに参加してくれ、児童たちと良い交流ができた。地域の会合などで発信する機会があると良い。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・特色ある学校づくりを含む学校運営基本方針についてのより深い熟議を行う。
- ・学校運営基本方針実践のための学校支援活動についての熟議を行う。
- ・「県居サポーター」の運営方法の検討
- ・学校運営協議会の情報発信の仕方の検討